

第2部

## 造園科学科100周年記念シンポジウム

―農大造園の100年を振り返り、これからの100年を展望する―

会 場 東京農業大学百周年記念講堂

日 時 2024年5月18日 (13:00-15:00)

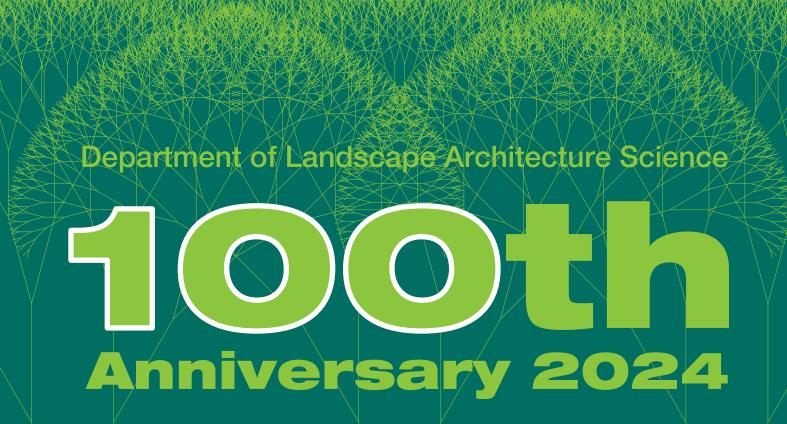
申 込 不要[無料]

主 催 東京農業大学地域環境科学部造園科学科・大学院造園学専攻

**Since 1924** 

大正 13 年(1924)に上原敬二により創設された東京高等造園学校(現・東京農業大学地域環境科学部造園科学科)は現在に至るまでに、およそ12,000名の卒業生を社会に輩出してきた。その仕事は造園・建設業、公務員、緑化・生産、観光・地域づくり、教育まで多岐にわたる。私たち造園家は庭から公園緑地、そして都市緑地から国土スケールまで、マルチスケールのあらゆる屋外空間の創造を担う職能であり、卒業生は職能の拡大の流れの中で活躍の場を広げてきた。一方、造園分野の仕事は調査、計画・設計、材料・施工、管理・運営などがさらに細分化され、「造園家の仕事」が見えにくくなっているのも現実であろう。その土地のもつ自然の力を生かし、自然と共生する都市・地域をデザインする私たちの仕事には今後どのような課題と可能性があるのだろうか?

本シンポジウムでは、上原敬二、龍居松之助、井下清らの燃えるような造園への情熱を改めて学びながら農大造園の 100年を振り返り、さらに公務員、建設系、植物系、計画・設計系の各領域で活躍する卒業生5名の仕事を手がかりに、 成熟社会における「造園家の仕事」を共に展望するものである。



## 造園科学科100周年記念シンポジウム

―農大造園の100年を振り返り、これからの100年を展望する―

## プログラム

 $13:00 \sim 13:40$ 

農大造園の 100 年を振り返る

粟野隆 [東京農業大学 教授]

 $13:40 \sim 15:00$ 

造園家の仕事からこれからの 100 年を展望する

モデレーター:福岡孝則「東京農業大学教授]

## 登壇者



きし・たかし **岸 孝** [プレイスメディア]

PLACEMEDIA 取締役パートナー。東京農業大学 大学院農学研究科造園学専攻修了後、同年 PLACEMEDIA 入社、平成30年より同社取締役パートナー。東京農業大学非常勤講師、工学院大学非常勤講師、登録ランドスケープアーキテクト (RLA)、技術士(建設部門:都市及び地方計画)、1級造園施工管理技士。「GINZA SIX GARDEN」「石垣市庁舎」「九段会館テラス」など多数の設計に従事。



たどめ・けんすけ 田留健介 [東京農業大学]

東京農業大学 学術情報課程 准教授。平成23年 東京農業大学大学院 農学研究科 造園学専攻修了後、同年埼玉県自然学習センター入職。菌類・植物の多様性に関する教育普及業務に従事。国立科学博物館と協同で地衣類の調査研究も実施し、令和元年 第61次南極地域観測隊陸上生物調査班に採用。南極大陸セール・ロンダーネ山地の地衣類の調査を行なう。令和4年東京農業大学で論文博士(農学)を取得。令和5年より現職。



たなか・きえ 田中 希依 [国土交通省]

関東地方整備局 国営昭和記念公園事務所 調査設計課長。平成28年 東京農業大学 地域環境 科学部 造園科学科卒業後、同年国土交通省に入省。九州地方整備局 国営海の中道海浜公園事 務所、国土交通省 都市局 公園緑地・景観課、都市計画課などを経て、令和4年4月から現職。 現在、国営昭和記念公園における再整備事業、明治記念大磯邸園の整備等に従事。



ひぐち・やすなり **樋口 康成** [日比谷アメニス]

日比谷アメニス 社会環境部 担当課長。平成19年 東京農業大学 地域環境科学部 造園科学科 卒業。同年入社。官庁現場7年経験。国営昭和記念公園・森林公園、UR越谷レイクタウン、品川区や北区の公園整備に従事したのちに営業へ異動。公共工事・管理案件の営業に従事。Park-PFIでは豊島区のイケサンパークや横須賀市のソレイユの丘の営業担当を担う。カタール国で開催の2023ドーハ国際園芸博覧会ではJVの施工担当責任者として現地入りし日本庭園を整備。



細野 達哉 [バイオカルチュラル ・デザイン]

ほその・たつや

国分造園の3代目。(株)バイオカルチュラル・デザイン代表取締役。平成20年東京農業大学大学院農学研究科造園学専攻修了。平成30年に文化庁助成金を得て米国ポートランド日本庭園にて1年間の在外研修を行う。代表作に「ふふ日光テラス」。(株)市川造園の職能開発を担い「緑師(みどりし)」を提唱。他方、津軽三味線奏者「福居一岳」としても活動する。1級造園技能士。1級造園施工管理技士。樹木医。自然再生士。登録ランドスケープアーキテクト(RLA)。